

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【公表番号】特表2005-518166(P2005-518166A)

【公表日】平成17年6月16日(2005.6.16)

【年通号数】公開・登録公報2005-023

【出願番号】特願2003-568909(P2003-568909)

【国際特許分類】

H 04 B 7/26 (2006.01)

【F I】

H 04 B 7/26 101

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

通信装置において、グループ通信ネットワークにおけるグループ呼からユーザを終了させる方法であって、

グループ呼における参加を終了したいユーザからの指示を受信することと、

グループ呼からユーザを終了させる要求をサーバへ送付すること、

ユーザがグループ呼から終了させられたことを示す応答をユーザへ送付することとを含む方法。

【請求項2】

通信装置において、グループ通信ネットワークにおけるグループ呼からユーザを終了させる方法を具現するコンピュータ読み出し可能媒体であって、方法が、

グループ呼における参加を終了したいユーザからの指示を受信することと、

グループ呼からユーザを終了させる要求をサーバへ送付すること、

ユーザがグループ呼から終了させられたことを示す応答をユーザへ送付することとを含むコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項3】

グループ通信ネットワークにおけるグループ呼からユーザを終了させる通信装置であって、

グループ呼における参加を終了したいユーザからの指示を受信する手段と、

グループ呼からユーザを終了させる要求をサーバへ送付する手段と、

ユーザがグループ呼から終了させられたことを示す応答をユーザへ送付する手段とを含む通信装置。

【請求項4】

グループ通信ネットワークにおけるグループ呼からユーザを終了させる通信装置であって、

受信機と、

送信機と、

受信機および送信機に通信上で接続されるプロセッサであって、

グループ呼における参加を終了したいユーザからの指示を受信することと、

グループ呼からユーザを終了させる要求をサーバへ送付すること、

ユーザがグループ呼から終了させられたことを示す応答をユーザへ送付することとができるプロセッサとを含む通信装置。

【請求項 5】

サーバにおいて、グループ通信ネットワークにおけるグループ呼を終了する方法であつて、

グループ呼セッションにおいて媒体が通信されない所定の時間期間が切れるときを判断することと、

グループ呼の各参加メンバーへ、グループ呼が終了されることをアナウンスすることと、

グループ呼の各参加メンバーから肯定応答を受信した後で、グループ呼を終了することとを含む方法。

【請求項 6】

サーバにおいて、グループ通信ネットワークにおけるグループ呼を終了する方法を具現するコンピュータ読み出し可能媒体であつて、方法が、

グループ呼セッションにおいて媒体が通信されない所定の時間期間が切れるときを判断することと、

グループ呼の各参加メンバーへ、グループ呼が終了されることをアナウンスすることと、

グループ呼の各参加メンバーから肯定応答を受信した後で、グループ呼を終了することとを含むコンピュータ読み出し可能媒体。

【請求項 7】

グループ通信ネットワークにおけるグループ呼を終了するサーバであつて、

グループ呼セッションにおいて媒体が通信されない所定の時間期間が切れるときを判断する手段と、

グループ呼の各参加メンバーへ、グループ呼が終了されることをアナウンスする手段と、

グループ呼内の各参加メンバーから肯定応答を受信した後で、グループ呼を終了する手段とを含むサーバ。

【請求項 8】

グループ通信ネットワークにおけるグループ呼からユーザを終了させるサーバであつて、

、
受信機と、

送信機と、

受信機および送信機に通信上で接続されるプロセッサであつて、

グループセッションにおいて媒体が通信されない所定の時間期間が切れるときを判断することと、

グループ呼の各参加メンバーへ、グループ呼が終了されることをアナウンスすることと、

グループ呼の各参加メンバーから肯定応答を受信した後で、グループ呼を終了することとができるプロセッサとを含むサーバ。